

2018年11月2日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
東京都港区虎ノ門四丁目3番1号
ユナイテッド・アーバン投資法人
代表者名
執行役員 吉田 郁夫
(コード番号: 8960)
資産運用会社名
ジャパン・リート・アドバイザーズ株式会社
代表者名
代表取締役社長 臥 雲 敬 昌
問い合わせ先
チーフ・フィナンシャル・オフィサー 夏 目 憲 一
TEL. 03-5402-3680

資産運用会社による「責任投資原則 (PRI)」への署名に関するお知らせ

ユナイテッド・アーバン投資法人(以下「本投資法人」といいます。)が資産の運用を委託するジャパン・リート・アドバイザーズ株式会社(以下「本資産運用会社」といいます。)は、従来から「環境問題(E:Environment)・社会問題(S:Society)・企業統治(G:Governance)(以下「ESG」といいます。)」に配慮した運用を行ってまいりましたが、この度、「責任投資原則(以下「PRI」といいます。)」へ署名を行い、PRI署名機関となりましたのでお知らせします。

記

1. 責任投資原則 (PRI) への署名について

「責任投資原則 (PRI:Principles for Responsible Investment)」とは、2006年にコフィ・アナン国連事務総長(当時)により金融業界に対して提唱された投資原則です。PRIでは、以下の通り、投資を通じてESGについての責任を果たす際に必要とされる6つの原則が明示されています。本資産運用会社はPRIの基本的な考え方に賛同し、2018年11月に署名機関として認証されました。

PRI署名機関はESGの視点を投資の意思決定プロセスに組み込み、受益者の長期的な投資パフォーマンスを向上させ、従来以上に受託者責任を果たすことを目指しています。なお、PRI事務局によれば、2018年10月末時点の署名機関数は2,000機関以上に及んでおります。

Signatory of:



<責任投資原則 (PRI) の要旨>

- ① 私たちは、投資分析と意志決定のプロセスに ESGの課題を組み込みます
- ② 私たちは、活動的な所有者になり、所有方針と所有慣習にESG問題を組み入れます
- ③ 私たちは、投資対象の主体に対してESGの課題について適切な開示を求めます
- ④ 私たちは、資産運用業界において本原則が受け入れられ、実行に移されるよう働きかけを行います
- ⑤ 私たちは、本原則を実行する際の効果を高めるために、協働します
- ⑥ 私たちは、本原則の実行に関する活動状況や進捗状況に関して報告します

2. 本投資法人及び本資産運用会社のESGへの取組み

本投資法人及び本資産運用会社は、社会や環境と共生・共存できる健全な経営を実現するために、ESGへの配慮を通じたサステナビリティの向上に取り組んでいます。

本資産運用会社では、不動産の投資判断において、対象不動産の収益性に加え、環境（アスベスト、土壌汚染等）、テナント（反社会的勢力、労働環境等）、周辺地域（コミュニティとの関係、交通渋滞による周辺環境への影響等）への影響等についても精査し、意思決定を行っています。また、本投資法人が業務を委託している全てのプロパティ・マネジメント会社は、本資産運用会社が定める「環境方針」並びに「サプライチェーンにおけるESG基本方針」に賛同の上、各物件の運営を行っています。

本投資法人及び本資産運用会社は、今後一層ESGに配慮した資産運用を行ってまいります。

※ESGに関する取組みの詳細については、以下のページをご参照ください。

本投資法人ホームページ : <http://www.united-reit.co.jp/ja/feature/esg/index.html>

本資産運用会社ホームページ : <http://www.j-reitad.co.jp/esg/index.html>

以 上